



発行:(株)山研ビルサービス 発行日:2025年11月25日

272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738

HP : <http://www.yamaken-bs.com> E-mail : office@yamaken-bs.com

●四書五経の名言に学ぶ

【東洋思想研究家】田口 佳史

『天の将(まさ)に大任を是(こ)の人に降(くだ)さらんとするや』 孟子(もうし)

天がこの人と見込んで世の為人の為になる大仕事を任せようとする時には、必ず行くことがあります。それは過酷な試練を与えることです。その人の心を苦しめたり、その志を挫折の方向に引っ張ったり、その筋骨が疲労の極致に至るほどの労働を与えたり、金や物が全く足りないほどの窮乏に追いやったり、何をやっても思い通りにいかない等のひどい苦境に立たせたりするのです。何の為なのか。大任とは、言い換えれば尋常一様の困難さではない悪戦苦闘の状況が待ち受けていることを承知の上で行うべきことなのです。天は全てを見通してあらかじめ体験をさせておくのです。

「人は常に過(あやま)ることによって、初めてよく改めることができるものだ。心が困窮し、考えの誤りに深く後悔して初めて発憤して事をなすのだ。心の四苦がたまってそれが顔色にあらわれ声に出るようになって、そうなる初めて悟ることができるものだ」

偉人や聖人君子、名経営者や名選手等といわれる人は、一様にこうした体験を経て名人達人への道を与えられるのです。吉田松陰の『講孟筭記(こうもうさつき)』に次の様な言葉があります。「私が江戸の獄(ごく)につながると、吾が師佐久間象山(しょうざん)先生も壁一枚隔てて獄中(ごくちゆう)にあった。先生は日夜『孟子』を誦読(じゆどく)された。特にこの章を一日一回必ず毎日誦読された」きっと弟子の松陰を案じてのことでしょう。かく申す私も若い時に突然の事故で身体障害の身になり、過酷な時期をこの名言に救われました。涙なくして読めない言葉であります。

【月刊誌『致知』10月号 連載「四書五経の名言に学ぶ」より抜粋させていただきました】

私達は人生を生きて行く中で、色々な困難な出来事に出会います。その困難を自分にとって良い事と捉えるか、悪い事と捉えるかはその人の自由です。困難な出来事を、自分を成長させる良い事と思える人、困難こそ神様からの贈り物ですね～。



山下久人

「運動を習慣にする」

代表取締役社長 山下信之

僕は子供の頃、外で遊ぶのが大好きでした。学校の休み時間も学校が終わってからも友達と一緒に公園で鬼ごっこやサッカー、野球と日が暮れるまで遊んでいました。

20代後半迄は、スケボーやサッカーを同級生達と集まってやっていましたが、30代後半からは、運動らしい運動をやらなくなってしまいました。すると徐々に体重が増えていき、今ではズボンが少しきつくなり筋力も落ちてしまい、自分の子供と一緒に遊ぶとその後で筋肉痛になったり、腕の筋を痛めたりと大変な事ばかりです。改めて、体を動かすことの大事さを痛感しています。正直なところ最近、仕事以外で体を動かす事が面倒になっていましたが、これからは面倒くさがらず、習慣にして楽しんで運動して行きます。

一説には、運動することでストレスや悩みが軽減されたりするなども起こるそうです。くれぐれもやり過ぎて怪我をしないようにします。



「熱海旅行の思い出」

【特掃班】田口 春美

10月25日(土)～26日(日)、1泊2日で『熱海・鎌倉』の社員旅行に行ってきました。参加者は、男性9名・女性11名の20人、顔なじみの方ばかりで楽しいバス旅でした。

1日目は、小田原の「鈴廣かまぼこ博物館」に行き、キッチンスタジオで揚げかまぼこ作りを体験しました。魚のすり身に好きな具材を混ぜて形を整えて串を刺し、その場で揚げたてをいただき最高に美味しかったです。江之浦にておそばのランチを食べ、その後は小田原城観光、天守閣に登り歴史と素晴らしい絶景を堪能しました。宿泊先は、子供の頃に宿泊したことのある『ホテルニューアカオ』でした。迷子になる位大きなホテルで全室オーシャンビュー、目の前はすぐ海でした。大浴場も3つあり15階の大浴場は温泉・夜景とも最高でした。楽しみにしていた夕食も宴会場にて美味しくいただき、カラオケで盛り上がりましたね。早朝、温泉に入ってから朝食バイキング。お部屋の人達とゆっくり時間を過ごしました。2日目は雨模様でしたが、鎌倉は傘なしで長谷寺を巡ることができてラッキーでした。昼食は、雰囲気の良い料亭で精進料理を堪能。

小町通りでお土産を購入したり富岡八幡宮を参拝し、あつという間の楽しいの2日間でした。

今回は山下社長の息子さんも来るという事で出発前にお菓子をプレゼントしたのですが、それが良かったのかビンゴで1位になりました。今まではビリの方だったのに…!! (笑)

参加された皆さん、お疲れ様でした。

2日間ありがとうございました。



【ホテルニューアカオにて集合写真】



健康だより「冬の感染症対策」

①接触感染

ウイルスのついた手すり、ドアノブ、スマホ等に触った手で目や鼻をこすことで感染

②飛沫感染

感染者の咳やくしゃみから側にいた人が感染【予防】

マスク、手洗い、うがい、アルコール消毒、ワクチン接種、換気、栄養や睡眠をとるなど ※いつもよりアルコール消毒の回数を増やしたり、意識して顔を触らない等、できる対策を心がけましょう。

☆☆☆ みんなで楽しくお手軽ごはん ☆☆☆ 「手巻き寿司」

【材料】(4人分)

- ・ごはん・・・450g
- ・唐揚げ・・・8個
- ・卵・・・4個
- ・ねぎとろ・・・1パック
- ・ツナ・・・2缶
- ・かに風味かまぼこ・・・10本
- ・たくあん・・・10cm
- ・きゅうり・・・1本
- ・焼きのり・・・4～5枚
- ・サニーレタス・・・適量



【作り方】

- ①ごはんにごま油大1と塩小さじ1/2を混ぜる。(すし酢でもOK)
- ②卵に砂糖大2と塩ひとつまみ入れて溶きほぐし厚焼き卵を作り5cm位の棒状に切る。ツナはマヨネーズと塩コショウであえる。各具材を食べやすい大きさ、器に入れて大皿に並べて用意する。
- ③焼きのり(4等分)、チーズ、サニーレタスにごはんとお好みの具材をのせ巻いて食べる。

編集後記

冬晴れが続き日中はわりと過ごしやすいですが日に日に寒くなってきました。朝晩の冷え込みに気をつけてお過ごし下さい。さて、今年も残り1カ月ちょっとですね。会社では年末清掃のご依頼をいただき、忙しくなってきました。家の掃除も先延ばしせず、本格的に寒くなる前に少しずつ始めましょう。まずは、物の整理ですが、数年使っていないものはこの先も出番がないものとして思い切って手放しましょう。物が減ると日々の掃除も楽になり、管理もしやすくなるようです。私は休日に靴箱を掃除したら箱に入った靴にカビが出ていて処分しました。一部分でも片付けて弾みをつけたいと思います。12月は忙しい中にも楽しい行事がありますが、何より健康第一、寒さに負けず元気に過ごしましょう！ (戸佐)



『一陽来復 (いちようらいふく)』(12/22頃)

1年で1番夜が長い日。この日を境に太陽が生まれ変わる日。悪い運が終わり幸運に向かう始まりの日。などと言われています。

◎冬至の七種(運を呼び込む「ん」がつく食べ物)

- ・かぼちゃ(なんきん) ・にんじん ・レンコン ・うどん
- ・かんてん ・キンカン ・ぎんなん

冬至に「ゆず湯」に入ると風邪をひかないと言われています。かぼちゃを食べてゆず湯に入って運氣と健康で冬を乗り切りましょう。

「朝のリレー」

詩 【谷川俊太郎】

カムチャッカの若者がきりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は朝もやの中でバスを待っている
ニューヨークの少女がほほえみながら寝返りをうつとき
ローマの少年は柱頭を染める朝陽にウインクする
この地球ではいつもどこかで朝がはじまっている
ぼくらは朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚時計のベルが鳴ってる
それはあなたの送った朝を
誰かがしっかりと受けとめた証拠なのだ

